

- 松岡元治郎君 は豫て鳥取市伊藤病院に勤務し居られしか今般和歌山市小松原通一丁目金森病院に轉勤せられたり
- 岡上富貴男君 は豫て鐘紡岡山絹絲工場に勤務し居られしか今般辭職歸郷せられたり
- 武田 光 治君 は今般當市一番町に於て開業せられたり
- 松林保太郎君 は今般廣島市千田町に於て開業せられたり
- 井上幸藏君 は今般廣島縣御調郡吉和村に於て開業せられたり

小林團市君逝く 君は明治三十四年岡山醫學專門學校を卒業し岡山縣病院に勤務し後島根縣今出町に於て開業し居られしか去月三十日遠逝せられたりと洵に痛惜に堪へず謹みて弔意を表す

大木與四郎君逝く 君は明治三十一年岡山醫學專門學校を卒業し長崎縣に於て開業し居られしか去月二十九日病を以て永眠せられたりと洵に哀悼に堪へず謹みて茲に弔意を表す

- 武田俊光君略歴 今般岡山醫科大學助教授に任せられたる同君の略歴は左の如し
- 大正七年四月岡山醫學專門學校に入學し同十一年五月岡山醫科大學附屬專門部を卒業
- 同年五月岡山醫科大學副手を囑託せられ附屬醫院物理療法科教室に勤務
- 同十二年一月同院「レントゲン」科技術を囑託せらる
- 同十三年十二月「レントゲン」學研究の爲め滿二年間獨逸國、奧地利國、亞米利加合衆國へ在留を命せられ同十四年三月出發し昭和二年六月歸朝す
- 同年七月岡山醫科大學講師を囑託せられ今日に至る

## 岡 山 醫 學 會

同會通常會は本年九月二十二日午後三時より岡山醫科大學臨牀講義室に於て開會の筈なり

### 新 刊 紹 介

**ルエス** 日本黴毒學會の機關誌「ルエス」は黴毒に關する研究事項を發表し専ら臨牀上の諸問題就中治療に關した事項を紹介する等の使命を以て今般第一卷第一號を發刊せり其内容は論叢、臨牀、學會、資料等に分てり、發行所は京都帝國大學醫學部皮膚科教室内同會事務所なり

●正誤：本誌本號 111 頁山縣論文獻 31) Edinger u. Wallenberg\* ハ Neur. Centralbl. 1922 ノ誤リ